



2016年9月発行

TEL&FAX: (0265) 39-2205 E-mail: mtl-muse@osk.janis.or.jp

「大鹿村ジオツアー」開催しました

2016年8月6日(土)～7日(日)に1泊2日で大鹿村ジオツアーを開催しました。九州、関西、中部、関東の各地から24名が参加してくださりました。年齢も中学生から80代までとバラエティに富んだメンバーが集まりました。

初日はまず夕立神展望台へ。あいにく雨が降り出したため、東屋で雨宿りしつつ、本来見えるはずの南アルプス、伊那谷、中央アルプスの地形の成り立ちについて学んだ後、雨が止んだ隙にバスに乗り込み、福德寺へ。再び大雨のため、寺の中で雨宿りを兼ねて、教育委員会北村さんの歴史解説となりました。その後は幸い雨が上がり、中央構造線博物館で講義の後、河原での石ひろいと岩石園の岩の説明タイムとなりました。この日の午前中、岩石園の洗浄ボランティアに浜松の徳田さんが来てくださったおかげで、個々の岩の細かな模様がくっきり見えるようになっていました。夜は塩湯荘さんで簡単な交流会をしました。



夕立神展望台で雨宿り



福德寺本堂仏像



博物館での講義



博物館前の河原で石拾い



岩石園の岩の紹介

2日目は、黒部銑次郎の洞窟見学で涼んだ後、猛暑の中を河合鞍部、中尾上部と中央構造線に沿って進み、中央構造線博物館でいったん講義の後、安康露頭へ。安康露頭は全国の中央構造線露頭の中でも一番きれいに見える露頭といっても過言ではないと思いますが、2006年に一度大雨で埋まってしまい、2010年に再度川が掘り込み復活したとのこと。次いつまた埋まってしまいかかわからないので、まだ見たことのない方は、今のうちに見ておくことをお勧めします。安康南沢で昼食の後、最後に大西公園に移動して、大西山の崩壊地とマイロナイト崩壊礫を見ました。

参加者の皆さまには、概ね満足いただけたようですが、事前の案内が不十分であったこと等、反省点につきましては次回に生かしていきたいと思っております。（宮崎）



黒部銑次郎の洞窟



中尾上部から大西山崩壊地と中央構造線の谷を見る



安康露頭を見るのに最適な位置へ移動



大西山崩壊礫保存園